

科 目		必・選	担 当 教 員	学年・学科			単位数	授 業 形 態					
日本事情 (Japanese Affairs)		必修	古山加津子	3年（留学生） 全学科			1	通年					
授業概要	日本文化や日本的な事柄について理解するとともに、体験や実習を通して、わが国に関する基本的な知識を習得する。												
到達目標	日本文化、及び、日本的な事柄についての知識を習得する。												
評価方法	課題１００％												
教科書等	必要に応じて配布する。												
内 容								学習・教育目標					
第 1 週	日本の文化や歴史など							A					
第 2 週	同じ							A					
第 3 週	同じ							A					
第 4 週	日本人の風習や習慣など							A					
第 5 週	同じ							A					
第 6 週	日本の産業（特に工業）など							A					
第 7 週	同じ							A					
第 8 週	日本の社会のしくみ（特に政治、経済）など							A					
第 9 週	同じ							A					
第10週	日本文化体験など							A					
第11週	同じ							A					
第12週	同じ							A					
第13週	講演会・きのくにサイエンスセミナー参加など							A					
第14週	同じ							A					
第15週	同じ							A					
(特記事項)			JABEEとの関連										
			JABEE	a	b	c	d1	d2a) d)	d2b) c)	e	f	g	h
			本校の学習	A	A	C-1	C-1	C-2	B	B	D	C-3	B
			・教育目標	◎									

1. 合格ラインについて、特に記載の無いものは、60点以上を合格とします。

2. 定期試験について、特に記載の無いものは、評価配分を均等とします。（【例】年4回定期試験を実施した場合の各定期試験の評価配分は、特に記載の無いものは、25%ずつになります。）

日本事情 必修 3年 留学生

ガイダンス

日本文化や日本的な事柄についての背景を理解したり、体験を通して学習し、基本的な知識を習得する。学生たちが各トピックに関心を持つようになるために追加資料を使用することがあります。